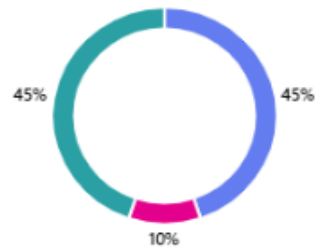


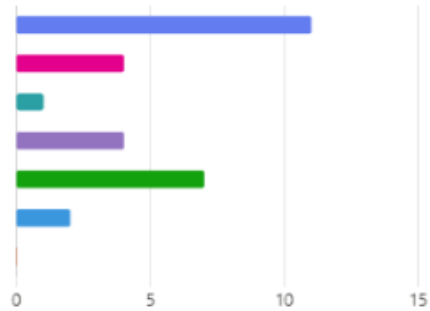
1. あなたの所属を教えてください。

● 大学	13
● 研究機関	3
● IT系民間企業	13
● 学生	0
● その他	0



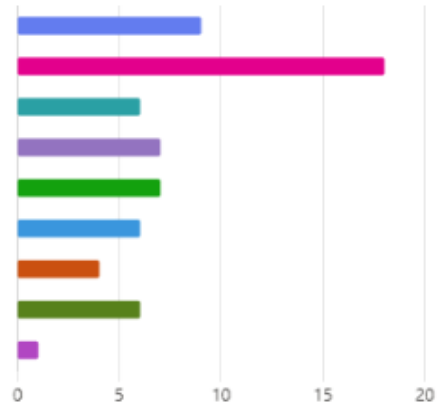
2. あなたの職種を教えてください。

● 教員・研究者	11
● 専門・技術職	4
● 管理職	1
● 事務職	4
● 営業職	7
● セールスコンサルタント	2
● その他	0



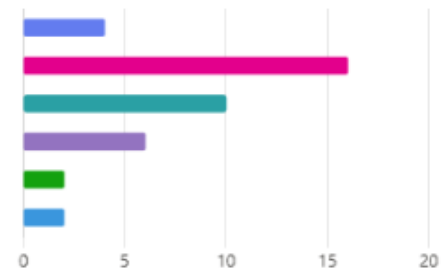
3. あなたが携わっている業務を教えてください（複数回答可）

● システム開発	9
● システム管理・運用担当	18
● 情報統括担当	6
● システムエンジニア	7
● 営業・フィールドサービス	7
● 企画・マーケティング	6
● 民間 営業職	4
● CSIRT、(プロジェクト)チームマネジメント	6
● その他	1



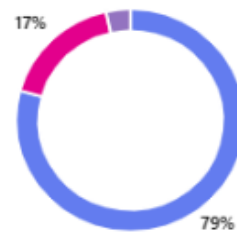
4. このシンポジウムをどこでお知りになりましたか（複数回答可）

● メールによる開催案内	4
● Webページによる開催情報	16
● 本学からのご紹介	10
● 知人・同僚からの紹介	6
● SNSでみて	2
● その他	2



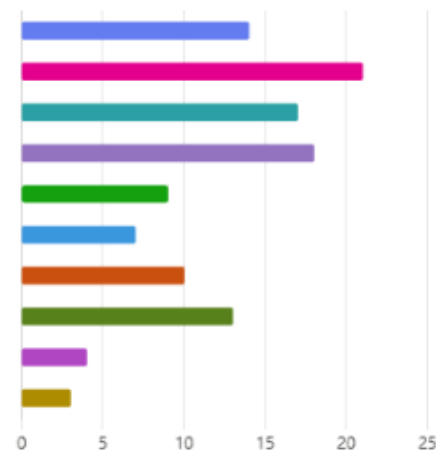
5. あなたの組織では、統合認証のような仕組みはありますか

● ある	23
● 部分的に運用している	5
● 構築中	0
● ない	1



6. 統合認証のような仕組みを運営する上で、あるいは導入を検討する上での課題を教えてください。（複数回答可）

● 人事・教務システムなどの連携	14
● 運用のための体制	21
● 技術的な課題	17
● 認証を提供するサービスとの連携	18
● 執行部の理解	9
● 情報更新の頻度（更新頻度、処分時、退職後の一定期間）	7
● 派遣職員や名誉教授、研究員、医局に所属する医師（学外の病院に勤務）等の扱い、処分...	10
● 大学に関する微妙な立場の人々の扱い	13
● SPになってくれない。運用部課やシステム業者がSAMLの理解がない。	4
● その他	3



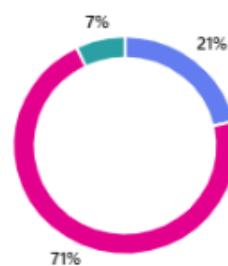
7. あなたの組織では、Microsoft 365などのクラウドサービスと認証連携を行っていますか

● 認証連携を行っている	28
● 現在利用しているクラウドサービスとの認証連携を検討中である	1
● 認証連携も含めてクラウドサービスの利用を検討中である	0
● クラウドサービスの利用予定はない	0



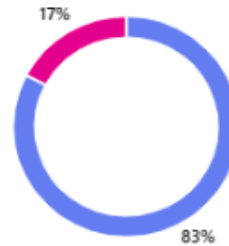
8. あなたの組織では、組織内システムで多要素認証を導入していますか

● 全てのシステムで導入している	6
● 一部のシステムで導入している	20
● 導入を検討している	2
● 導入の予定はない	0



9. あなたの組織では、Microsoft365などクラウドサービスで多要素認証を利用していますか

- 利用している 24
- 利用を検討している 5
- 利用の予定はない 0

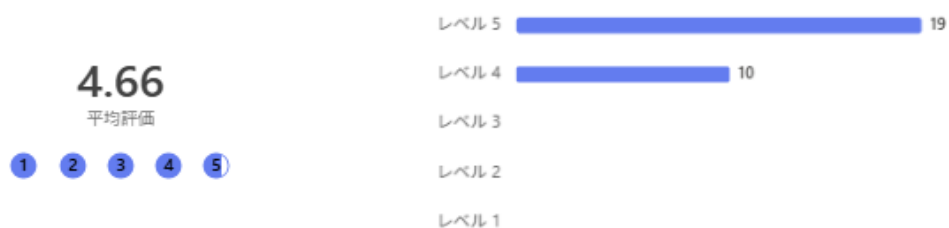


10. 次回開催する場合、取り上げてほしい統合認証に係るテーマはありますか

8 応答

ID ↑	名前	回答
1	anonymous	「パスキー」に関する詳細と取り組み・導入事例
2	anonymous	SCIMなどの基本的用語の解説、大学における認証システムの基本的なコンポーネントの解説
3	anonymous	別IDaaSへの移行
4	anonymous	大学環境だと、生物学的 1 ユーザーが複数の身分で業務を行うことがありますが、その場合に、認可や権限は身分単位にアカウントを分けて制御する方法と、1 アカウントをハイブリッド化するようなケースとの 2 通りが考えられます。管理面で考えれば前者が有利と思いますが、ユーザーとしての利便性は後者となると思います。このあたり、各大学においてどのようにバランスを取っているのかに興味があります。
5	anonymous	身分証とクレデンシャルの関係、認証・セキュリティにおけるAIとの関わり方 など
6	anonymous	・統合認証に関する最新の動向や最新情報・デバイス認証導入の進め方・セキュリティ関連（統合認証を突破されて漏洩した事例、気を付ける事など）・無線LANや有線LANの認証の必要性（証明書認証を含む）・SSL証明書の有効期限の短縮化に伴う統合認証での対応事例・統合認証と所在確認（動怠、出欠など）の連携事例・統合認証ログの活用と蓄積・可視化事例
7	anonymous	学内の情報システムにおける運用面での課題と解決策
8	anonymous	統合認証導入後に、セキュリティ上の理由や運用上の理由から、統合認証（の一部）をあえて分けた例や、最初から（一部を）統合しない事例がありましたら、ご紹介いただければ参考になります。 ※MSサービス系と学内学務系をあえて分けているとか、また、今回の話題にあったように、職員番号や学生番号を直接用いない、ID生成・管理の事例をご紹介いただくと参考になります。

11. 今回のシンポジウムの総合評価をお願いします。



12. 今回のシンポジウムについての感想、ご意見などがあればお聞かせください

12 応答

ID ↑	名前	回答
1	anonymous	ありがとうございました また来年もよろしくお願ひします。
2	anonymous	開催日時を早めに確定してほしい
3	anonymous	全国の著名な先生方のお話を近くで聞くことができとても刺激になりました。今後も当該シンポジウムが、時代の変化を捉えながらさらなる広がりや深化を見せ、多くの人々にとって価値ある学びと交流の場として発展していくことを心より願っております。
4	anonymous	シンポジウムの詳細が公表されるのが、直前で出張費用の準備が難しかったです。
5	anonymous	大学の課題などわかりやすく大変勉強になりました。他の大学や民間にも同じ問題があると感じ、勉強になりました。また是非参加させてください
6	anonymous	大変学びになりました。是非次回も参加したいと思います。
7	anonymous	マイナンバーの構造や、マイナンバーによって提供される情報とその活用について、少しですが整理できたことは幸いでした。
8	anonymous	毎回大変興味深い講演をありがとうございます。とても
9	anonymous	参加の申し込みを失念していたところ、ご対応頂きありがとうございました。機会があれば、現地参加も考えたいと思います
10	anonymous	各大学で、同じような問題を抱えてあり、活発な議論が行われ、聴講しているだけで有意義な時間でした
11	anonymous	イベント日程が決定したタイミングで申込フォームを解放してほしい。現状、イベント日程決定後に申込フォームが解放されるまで、頻繁にサイトを確認する必要があります。情報交換の際に、話しやすいように、名札を全員付けるようにしてほしい。(名刺を入れるなど) 可能であれば、大学関係者と企業で名札の色が違えば、より分かりやすいです。
12	anonymous	週末ではなく、木曜日とかに行って欲しい